

(様式1)
報道資料提供

提供日	平成 28 年 11 月 15 日 (火) 午後 2 時
発表事項 (タイトル)	魚庭 (なにわ) の海の再生プロジェクトが始動 ～阪南市と大阪府立大学他の共同研究が採択～
要旨・経緯	<p>この度、大阪府立大学 (学長：辻 洋) 及び、阪南市 (市長：水野 謙二) 他の共同研究プロジェクトが、科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) が進める戦略的創造研究推進事業 (社会技術研究開発) における平成28年度新規プロジェクトとして採択されました。</p> <p>採択されたプロジェクト概要は、「漁業と魚食がもたらす魚庭 (なにわ) の海の再生」。大阪湾で獲れる魚を軸に、魚あらのリサイクル、子どもに向けた漁師や漁業像のアピール、近海魚を使ったメニュー開発などを多世代共創で進め、大阪湾でヒト・モノ・カネがサステイナブルに好循環する地域モデルを大学と行政が協働して創る取り組みです。</p> <p>本公募があった6つの研究開発領域・プログラムのうち、「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域として採択されました。</p> <p>(参考：JST Webサイト http://www.jst.go.jp/pr/info/info1215/index.html)</p> <p>9月30日 (金) にJSTから採択発表があり、研究期間は2016年10月1日から2019年9月30日までの3年間となります。</p> <p>※同時配信として、大阪府立大学からもリリースを行います。</p>
広報ポイント	阪南市において初となる大学との連携協定締結先である大阪府立大学とのこれまでの連携を踏まえた新たな研究プロジェクトをJSTが採択。魚の生産から消費に至る各プロセスにおける多世代共同活動とその相乗効果による「魚庭 (なにわ) の海の再生」に向けた大学と行政の共同研究プロジェクトが始動します。
添付資料	報道発表資料 2 枚
担当課	阪南市役所 事業部 農林水産課 担当 永田、大宅 電話072-471-5678 内線3300